

# 最新技術や経営情報の交流で存在感



## 光陽産業

大山 健二郎副社長

先行きは不安だ。国内の住宅着工件数が伸び悩み、都市ガスやプロパンガスの需要も落ち込んでいる。東日本大震災の直後は仮設住宅向けにガスバルブの引き合いが一時的に殺到した。だが、阪神大震災の経験から被災地の復興は1〜3年単位で進む。本格的な復興需要はまだ先になる。2012年も厳しい経営環境は続くと思うが、社員と力を合わせて乗り越えていきたい。

2 福島第一原子力発電所の事故で、燃料電池などへの関心が高まって

## 燃料電池分野に照準

## ジオマテック

松崎 建太郎社長



## 真空成膜 高付加価値に

マクロで見れば、決して良くないと思う。ヨーロッパの経済危機に加えて、「世界の工場」中国の景気も失速気味で危惧している。

2 半導体を使用するマスクブランクスなど、ガラス上の真空成膜がウチの強み。スマートフォンやタブレット端末が流行する中、世界の端末メーカーから舞い込む量産案件に応えたい。搬送装置をなく、ロールソーラー方式」を定着させ、生産性を上げる。

3 真空成膜のプロ集団として、付加価値を高める。社内のコミュニケーションを活性化させ、「高級料亭の板長」を目指す。(電子部品および各種光学薄膜製品の製造販売)



## 愛知産業

井上 裕之社長

不確定要素が多く、読めないというのが正直なところだ。自然災害に加え、欧米の経済危機が加わる。足元では国内製造業へコスト削減の圧力が高まっていくだろう。

2 自動化やコスト削減のニーズに応えなければならぬ。昨年からは欧米のレーザー自動溶接システムの販売を始めた。

3 日本の製造業は歴史的な曲がり角にきている。高い技術力を武器に、顧客のニーズを着実に満たしていきたい。(溶接機・溶接材料の輸入販売)

## 高い技術力武器に



## 幸大ハイテック

根本 武夫社長

電子関係の仕事は新興国にシフトし、今年も厳しい局面が続くだろう。昨年からは内視鏡システムなど医療機器分野の売り上げも落ちている。

2 メカトロニクス分野を強化する。自動化・省力化のノウハウを生かして、付加価値を高める。他社との差別化を図りたい。売上高に占める割合は現状で5%程度だが、今後は20%まで引き上げる。

3 日本のモノづくりに貢献したい。昨年からは取り組んでいる生産革新運動を推進し、さらなる納期短縮に努める。(電子機器の設計製造 基板実装)

## メカトロ分野を強化

復興需要は本格化するが、欧州債務危機を契機としたアジア経済の減速は一時的なものに終わるのか。2012年は景気動向を左右する潮目の年になりそうだ。部品製造や表面加工など、さまざまな中小企業が集まる異業種交流組織、東京産学交流会(通称サザンクロス)のメンバーに2012年の景気見通しやイチオシの新事業、抱負を聞いた。

## インタビュー



## 東京産学交流会・渡邊佳英会長 (大崎電気工業会長)

1 2011年は、東日本大震災、超円高、タイ洪水など苦難の連続だった。「景気をけん引してきた自動車や電機などの失速は著しい。タイは世界のモノづくりの一大基地であり、洪水によって大手の日系メーカも痛手を受けている。それでも、「一番安いところ」で効率よくという流れは弱まることはない。国内の製造業は縮小するばかりです。

「産学連携は、中小企業が突破口を開く一つの助けになるだろう。産学が手を結ぶ場面はたくさんあるはずだ。例えば、成長が著しい航空宇宙分野では、複雑な数学計算が必要になる。大手メーカは常に、最新の技術動向を押さえた協力企業を求めている。中小企業は大学が持つ知識をもっと活用してほしい。」

「東京産学交流会は発足から18年目を迎えました。これまでの活動について評価をお聞かせ下さい。」

「企業と大学とのマッチングという意味では、今後、企業と大学はどのような点を重視して活動すべきでしょうか。」「それぞれのニーズを掘り起こし、足りない部分を補い合うのが理想的な産学連携だ。企業はまず、自社が求めるものを海外に目を向けることで、モノづくりの明るいビジョンを描いていくべきだ。」

## 海外進出のノウハウ学ぼう

## 新しい価値観を提案

## 醍醐建設 田中 常雅社長



1 円高、デフレは出口が見えず、建設業は厳しい。これまでの不景気は何年か我慢すれば必ず好転してきたが、もはや個々の企業の頑張りだけではなくなっている。地域全体を巻き上げる仕組みが必要と感じる。

2 東日本大震災で、エネルギー消費や環境負荷を抑えた「スマートハウス」に注目が集まっている。大田区にある町工場の先端技術を組み合わせ、総合的な仕組みを提案することで、付加価値を追求したい。

3 経済情勢は混沌としているが、これは逆に自らを見つめ直すチャンスととらえるべきだ。未来に向けて、建築物や街づくりで、新しい価値観を提案したい。(建設業)

## メンバーに今年の抱負を聞く

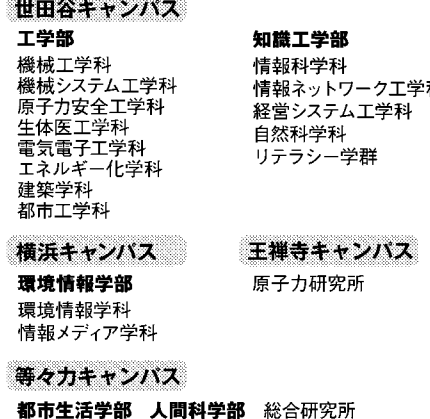
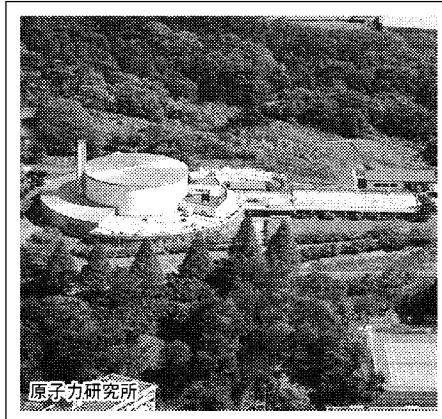
- 1 今年の景気見通し
- 2 イチオシの新事業
- 3 抱負

## 南東京特集

|                                                                                                                                                                   |                                                                                                                                                                                               |                                                                                                                                                                                                      |                                                                                                                                                                                                      |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>代表取締役社長<br/><b>寺 町 彰 博</b><br/>T H K 株 式 会 社<br/>〒141-8503 東京都品川区西五反田3-11-6<br/>TEL.03(5434)0300 FAX.03(5434)0305<br/>URL: http://www.thk.com/</p>             | <p>代表取締役社長<br/><b>濱 田 喬</b><br/>株式会社 東京ダイヤモンド工具製作所<br/>〒152-0031 東京都目黒区中根2-3-5<br/>TEL.03(3723)8111 FAX.03(3724)8573<br/>URL: http://www.tokyodiamond.com/</p>                                | <p>代表取締役社長<br/><b>関 雅 雄</b><br/>東京メタリコン株式会社<br/>〒143-0003 東京都大田区京浜島2-18-13<br/>TEL.03(3790)0201 FAX.03(3790)4359<br/>URL: http://www.tokyometalikon.co.jp/</p>                                       | <p>代表取締役社長<br/><b>野 村 和 史</b><br/>株式会社 南 武<br/>〒144-0047 東京都大田区東中3-14-18<br/>TEL.03(3742)7377 FAX.03(3745)1021<br/>URL: http://www.nambu-cyl.co.jp/</p>                                              |
| <p>各種高性能コネクタ<br/>代表取締役社長<br/><b>中 村 達 朗</b><br/>ヒロセ電機株式会社<br/>〒141-8587 東京都品川区大崎5-5-23<br/>TEL.03(3491)5300 FAX.03(3495)5230<br/>URL: http://www.hirose.co.jp</p> | <p>航空機整備器材製作、エンジン・建機部品修理<br/>代表取締役社長<br/><b>堀 口 昇 治</b><br/>堀口エンジニアリング株式会社<br/>〒150-0021 東京都渋谷区恵比寿西2-1-10<br/>TEL.03(3780)1251 FAX.03(3780)1250<br/>URL: http://www.horiguchi-engi.co.jp/</p> | <p>ものづくりのトータル支援企業<br/>平成20年度大田区優工場総合部門賞<br/>代表取締役社長<br/><b>細 貝 淳 一</b><br/>株式会社 マテリアル<br/>〒144-0045 東京都大田区南六郷3-22-11<br/>TEL.03(3733)3914 FAX.03(3733)3819<br/>URL: http://www.material-web.net/</p> | <p>産業用フィルタ、精密フィルタ及び関連部品の製造販売<br/>代表取締役社長<br/><b>山 崎 敦 彦</b><br/>ヤマシンフィルタ株式会社<br/>〒231-0062 神奈川県横浜市中区坂本町1-1-8 8F<br/>TEL.045(680)1671 FAX.045(680)1681<br/>URL: http://www.yamashin-filter.co.jp/</p> |

## 簡易受託いたします!

「簡易受託研究」とは1件50万円以下の委託試験、調査、分析、技術指導・相談です。



(旧 武蔵工業大学)  
**東京都市大学**  
TOKYO CITY UNIVERSITY

産官学交流センター  
〒158-8557 東京都世田谷区玉堤1-28-1  
TEL: 03 (5707) 0104内線2241 FAX: 03(5707)2128  
E-mail: sangaku@tcu.ac.jp ホームページ: http://www.tcu.ac.jp/

東京下町の中小企業が集まって、8,000mを超える深海探査機の開発に挑戦する、夢のある「江戸っ子1号」プロジェクト。

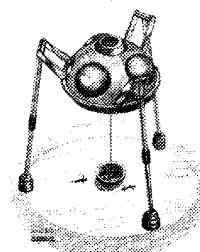
芝浦工業大学は、このプロジェクトを技術面でサポートし、一緒にこの夢を追いかけています。

こんな時代だからこそ、深い海に、可能性の光を求めて。深い海の中から何かをつかむために。

企業と共に課題に取り組み、思いを形にすること、そして社会を元気にすることを目指して、芝浦工業大学の産学連携は取り組んでいます。

## 芝浦工業大学

工学部 システム理工学部 デザイン工学部  
大学院理工学研究科 大学院工学マネジメント研究科  
〒135-8548 東京都江東区豊洲3-7-5 産学官連携課 TEL: 03(5859)7180



デザイン工学部  
釜池光夫教授による  
スケッチ